

からっぽたいくつ どようびはまだ

「いつもありがとう」作文コンクール書籍制作委員会 編

照れくさい、恥ずかしい、くすぐったい。思っただけでなかなか言葉にできない家族への「ありがとう」。

本書は、そんな感謝の気持ちを綴った子どもたちの作文をもとに描かれた、温かくて切なくて、ちょっぴり泣ける短編集です。

病気の自分を支えてくれるお母さんへ。ライバルであり理解者であったお姉ちゃんへ。やさしくも厳しく見守ってくれるお父さんへ。命を救ってくれたおばあちゃんへ。どの作品も子どもならではの素直でみずみずしい視点と感性に溢れ、大人が見落としている何かを教えてくれるものばかり。家族に会いたい、話をしたい、ありがとうと伝えたい。そんな爽やかな気持ちにさせてくれる10篇のストーリー。

「ありがとう」、その一言には こんなにも深い愛が含まれているのです

——あさのあつこ

<エピソード>

からっぽたいくつ どようびはまだ
わが家に伝わる魔法の呪文
かいじゅうのはなし
50年前の、あの日。
土曜日の焼きそば

言葉にはしないけどね
僕のヒーロー
父からの贈り物
サンゴになったおじいちゃんへ
声

こちらのQRコードから
「小さな作家たち」の
名作が読めます



◆「いつもありがとう」作文コンクールとは◆

人と人との絆を生み出す感謝の気持ちを広げ、子どもたちの優しい気持ちと健やかな成長を応援している本コンクールは、朝日学生新聞社主催、シナネグループ共催、文部科学省、朝日新聞社後援により、2007年から毎年開催。

「普段言葉ではなかなか言えない家族への感謝の気持ちを作文に書こう」という呼びかけで、全国の小学生から作品を募集し、毎年3万通を超える作品が寄せられています。



「ありがとう」、
その一言には
こんなにも深い
愛が含まれて
いるのです
——あさのあつこ

子どもが
家族に贈る
「ありがとう」
短編集

定価(本体1300円+税) 幻冬舎出版

- ◆仕様 四六判/並製/本文236頁
- ◆発売 2017年4月10日
- ◆価格 1300円(税抜)
- ◆ISBN 978-4-344-91209-0

弊社 刊行書籍につきまして、取材や書評・読者プレゼントの企画としてご検討をお願いしたくリリースを送付させていただきます。ご掲載いただける場合にはご連絡下さいますと幸いです。また、貴社の企画の中で模索しているテーマ等がございましたら遠慮なくお申し付けください。お役に立てる書籍があるかもしれません！引き続き、何卒よろしくお願致します。

御社名		媒体名		ご担当者様
電話番号		メールアドレス		
住所				

見本書籍希望 読者プレゼント希望()冊 著者取材 その他:

幻冬舎メディアコンサルティング 担当：津村 (gmc-promotion@gentosha.co.jp)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-9-7 TEL: 03-5411-6440 FAX: 03-5411-6441